

## 様式第五十の三（第48条第6項関係）

### 認定事業再編計画の実施状況の概要の公表

#### 1. 認定の日付

令和2年3月18日

#### 2. 認定事業再編事業者の名称

ヤフー株式会社

#### 3. 認定事業再編計画の実施期間

令和2年3月～令和4年3月

#### 4. 事業再編に係る事業の達成状況等

##### (1) 事業再編に係る事業の達成状況

認定計画に基づき、以下のとおり事業再編を行った。

##### (事業の構造の変更)

令和2年3月31日、ヤフー株式会社は、親会社であるZホールディングス株式会社より、デット・エクイティ・スワップの方法によって、出資の受入れ（増資額397,900,000,000円）を行った。

##### (前向きな取組)

ヤフー株式会社は令和元年10月に、ヤフー株式会社が出資するPayPay株式会社が運営するスマートフォン決済サービス「PayPay」のブランドを冠する新しいeコマースサービスとしてオンラインショッピングモール「PayPayモール」の提供を開始した。「PayPayモール」ではワンランク上のお買い物体験として「安全なストアと商品」、「商品を探す・比べるが簡単」、「商品がお得に買える」、「購入した商品については14日間まで返品可能」といった取組を行っている。「Yahoo!ショッピング」はあらゆる商品を揃えた売り場であり、「PayPayモール」はワンランク上のお買い物体験を提供する売り場として、当社ではユーザーの多様なニーズに応えるeコマースのエコシステムの構築を目指している。更に、株式会社ZOZOが運営するファッションECサイト「ZOZOTOWN」が「PayPayモール」に出店することにより、両社の顧客・事業基盤を生かすことで、GMV（流通取引総額）及び収益の最大化を目指している。こうした取組みを通じて、顧客ニーズに合致した新たなサービスを提供することにより、令和4年3月期において、新たなサービスによる売上高を当社の全売上高の1%以上とすることを見込んでおり、こちらの目標を達成した。

##### (2) 生産性の向上を示す数値目標の達成状況

計画の対象となる事業の生産性の向上としては、令和4年3月期には平成31年3月期に

比べて、修正 ROA を 2%以上又は有形固定資産回転率 5%以上若しくは従業員 1 人当たりの付加価値額 6%以上向上させることを目標としており、こちら目標を達成した。財務内容の健全性の向上としては、令和 4 年 3 月期において当社の有利子負債は キャッシュフローの 10 倍以内、経常収入が経常支出を上回ることを見込んでおり、こちらの目標を達成した。

#### 5. 事業再編に伴う労務に関する事項

##### (1) 事業再編の開始時期の従業員数

計画 7,387 人 実績 7,387 人

##### (2) 事業再編の終了時期の従業員数

計画 7,387 人 実績 7,598 人